

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	地域には月/1回のお便りの回覧をしているが避難訓練の情報を発信していなかった。	地域へはお便りと共に情報発信をしていく。	毎月のお便りの中に避難訓練の予定を入れ地域の方々にも参加して頂くように伝える。又、運営推進会議にいられた地域の方に情報を発信して行く。	12ヶ月
2	6 (5)	玄関の施錠の開放についてはご家族の要望もあり閉めておいてほしいとの言葉もある。	1週間のうち曜日・時間を決めて開放してみる。	ご家族の了承を得る(アンケート)1週間に1回、時間を決めて開放してみる。	12ヶ月
3	33 (12)	重度化した場合や終末期に向けてのチームケアの取り組み。	重度化や終末期の対応と支援。	『重度化した場合の対応・看取り対応に関する指針』を周知し、ご家族に説明し同意書を頂く。又、職員間での対応マニュアルを確立し、定期的に勉強会を開催していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。